

Ⅱ 病院報告

1 患者数

(1) 1日平均在院・新入院・退院患者数

平成27年中における全国の病院の1日平均在院患者数は1,255,404人で、前年に比べ0.5%減少している。

このうち、「精神科病院」は220,890人で、前年に比べ1.3%減少し、「一般病院」は1,034,513人で、前年に比べ0.3%減少している。

一般病院の1日平均在院患者数を病床の種類別にみると、「精神病床」は70,513人、「療養病床」は291,924人、「一般病床」は670,032人で、「療養病床」のうち「介護療養病床」は53,814人となっている。

また、1日平均新入院患者数は43,171人、1日平均退院患者数は43,220人となっている。

療養病床を有する診療所の「療養病床」の1日平均在院患者数は6,560人で、「療養病床」のうち「介護療養病床」は2,531人となっている。（表1、図1）

（参考）統計表12 年間患者数、病院の種類－病床の種類別にみた1日平均患者数の年次推移

表1 1日平均在院・新入院・退院患者数

各年間

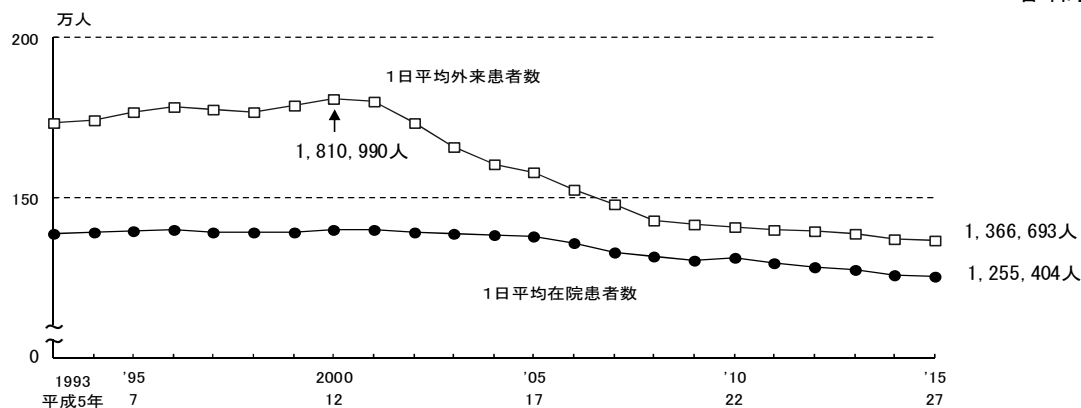
	1日平均在院患者数			1日平均新入院患者数			1日平均退院患者数		
	平成27年 (2015)	平成26年 (2014)	対前年 増減率	平成27年 (2015)	平成26年 (2014)	対前年 増減率	平成27年 (2015)	平成26年 (2014)	対前年 増減率
	人	人	%	人	人	%	人	人	%
病 院									
総 数	1 255 404	1 261 181	△ 0.5	43 171	42 210	2.3	43 220	42 222	2.4
精 神 科 病 院	220 890	223 843	△ 1.3	710	703	1.0	717	714	0.4
一 般 病 院	1 034 513	1 037 337	△ 0.3	42 461	41 507	2.3	42 504	41 508	2.4
精 神 病 床	70 513	71 979	△ 2.0	342	338	1.2	353	349	1.1
感 染 症 病 床	56	57	△ 1.8	7	7	0.0	6	6	0.0
結 核 病 床	1 988	2 175	△ 8.6	30	34	△ 11.8	29	32	△ 9.4
療 養 病 床	291 924	293 386	△ 0.5	1 100	1 047	5.1	1 705	1 631	4.5
一 般 病 床	670 032	669 741	0.0	40 981	40 082	2.2	40 411	39 491	2.3
(再掲)									
介護療養病床 ¹⁾	53 814	58 219	△ 7.6	107	117	△ 8.5	140	149	△ 6.0
療養病床を有する診療所									
療 養 病 床	6 560	7 357	△ 10.8	45	50	△ 10.0	58	65	△ 10.8
(再掲)									
介護療養病床 ¹⁾	2 531	2 819	△ 10.2	18	22	△ 18.2	21	25	△ 16.0

注：1) 介護療養病床は療養病床の再掲である。

2) 月途中で病院の種類が変更された場合、患者数は月末時の病院の種類別で計上している。

図1 病院の1日平均患者数の年次推移

各年間



注：東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設（岩手県気仙沼医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設）は、報告のあった患者数のみ集計した。

(2) 病院の1日平均外来患者数

病院の1日平均外来患者数は1,366,693人で、前年に比べ0.4%減少している。

このうち、「精神科病院」は57,675人で、前年に比べ1.1%増加し、「一般病院」は1,309,018人で、前年に比べ0.5%減少している。(表2、図1)

人口10万対1日平均外来患者数は1,075.2人で、前年(1,079.7人)に比べ4.5人減少している。

都道府県別にみると、高知県(1,745.0人)が最も多く、次いで香川県(1,499.1人)となっており、静岡県(833.7人)、神奈川県(855.7人)などが少なくなっている。(図2)

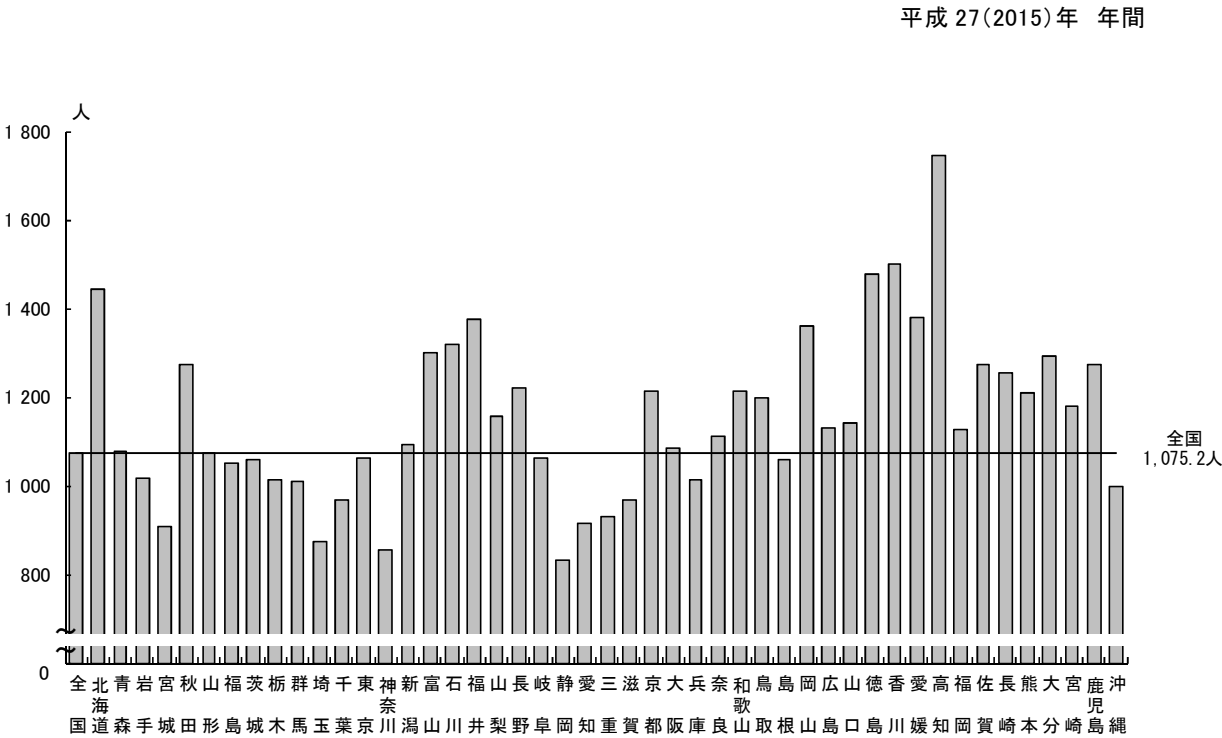
(参考)

- 統計表 12 年間患者数、病院の種類・病床の種類別にみた1日平均患者数の年次推移
- 統計表 13 人口10万対1日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移
- 統計表 14 都道府県―指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた人口10万対1日平均患者数

表2 病院の1日平均外来患者数

	1日平均外来患者数		対前年 増減率
	平成27年 (2015)	平成26年 (2014)	
	人	人	%
病 院			
総 数	1 366 693	1 372 114	△ 0.4
精 神 科 病 院	57 675	57 047	1.1
一 般 病 院	1 309 018	1 315 066	△ 0.5

図2 病院の都道府県別にみた人口10万対1日平均外来患者数



(3) 病院の都道府県別にみた1日平均在院患者数

病院の1日平均在院患者数について病床の種類別構成割合をみると、「精神病床」23.2%、「療養病床」23.3%、「一般病床」53.4%となっている。

これを都道府県別にみると、「精神病床」の割合が高いのは宮崎県(34.5%)、「療養病床」は高知県(40.5%)、「一般病床」は和歌山県(62.0%)となっている。(図3)

人口10万対1日平均在院患者数を病床の種類別にみると、「精神病床」は229.3人で、前年(232.8人)に比べ3.5人減少しており、「療養病床」は229.7人で、前年(230.9人)に比べ1.2人減少している。「一般病床」は527.1人で、前年(527.0人)に比べ0.1人増加している。

これを都道府県別にみると、「精神病床」は鹿児島県(529.2人)が最も多く、次いで長崎県(495.6人)となっており、神奈川県(130.4人)、滋賀県(140.2人)などが少なくなっている。「療養病床」は高知県(853.3人)が最も多く、次いで山口県(617.7人)となっており、宮城県(118.7人)、神奈川県(133.1人)などが少なくなっている。「一般病床」は高知県(839.6人)が最も多く、次いで大分県(805.1人)となっており、埼玉県(366.1人)、神奈川県(380.9人)などが少なくなっている。「介護療養病床」は高知県(258.2人)が最も多く、次いで富山県(176.2人)となっており、山形県(1.7人)、宮城県(6.3人)などが少なくなっている。(図4)

(参考)

統計表13 人口10万対1日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

統計表14 都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた人口10万対1日平均患者数

統計表16 都道府県・病床の種類別にみた1日平均在院患者数の構成割合

図3 病院の都道府県・病床の種類別にみた1日平均在院患者数の構成割合

平成27(2015)年 年間

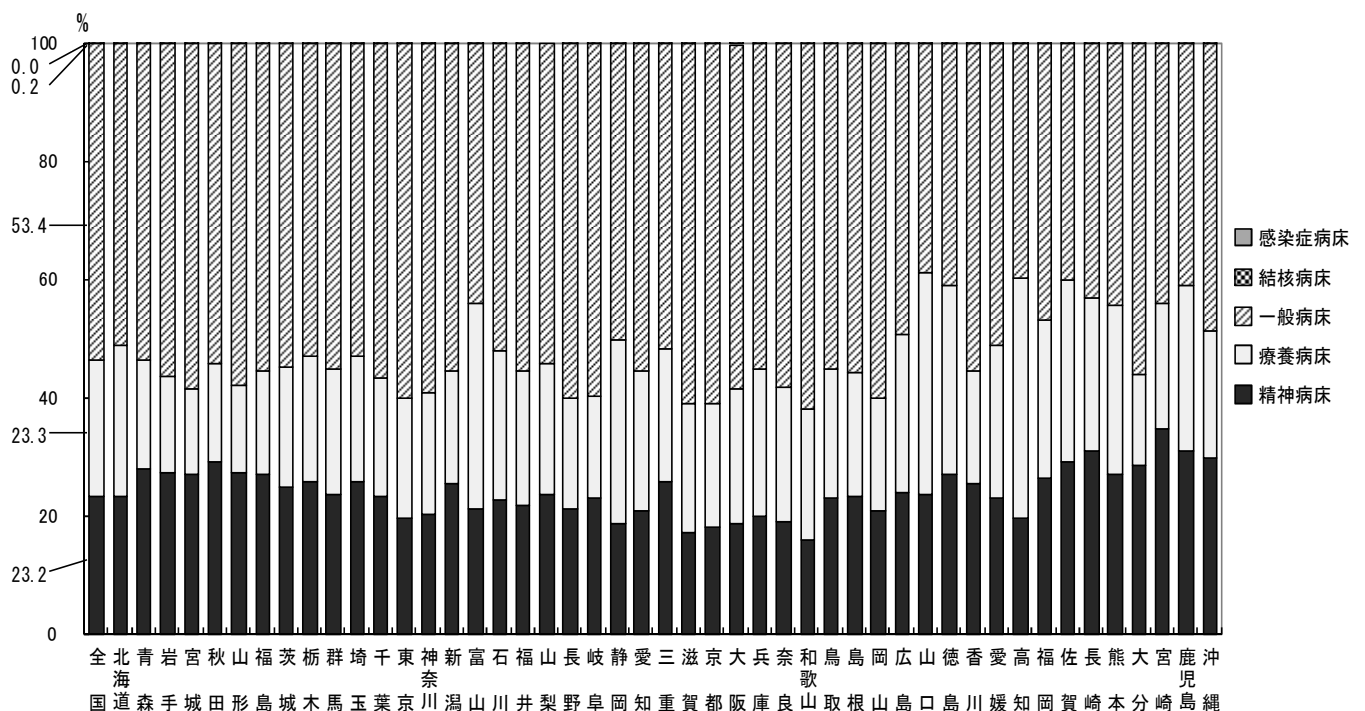
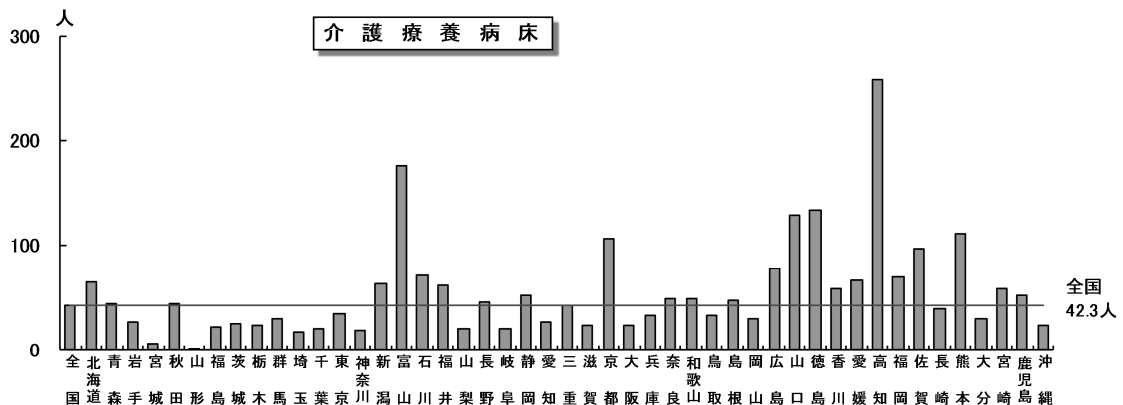
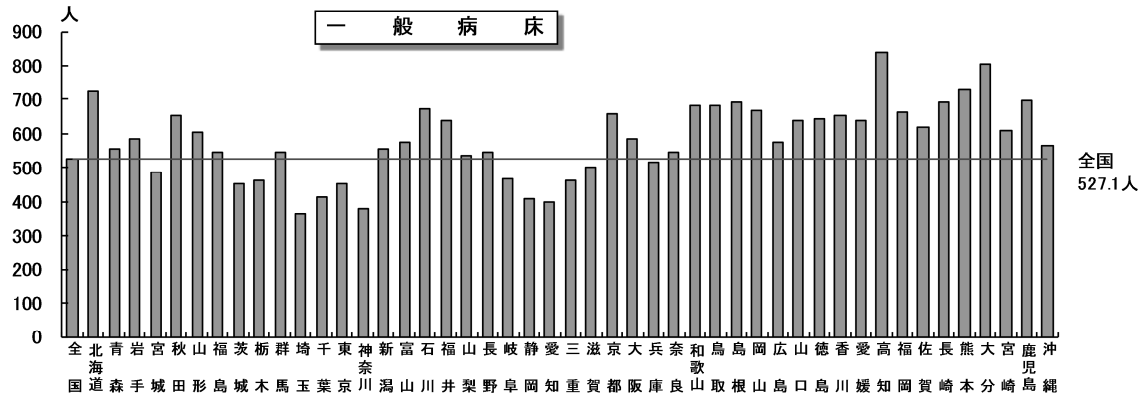
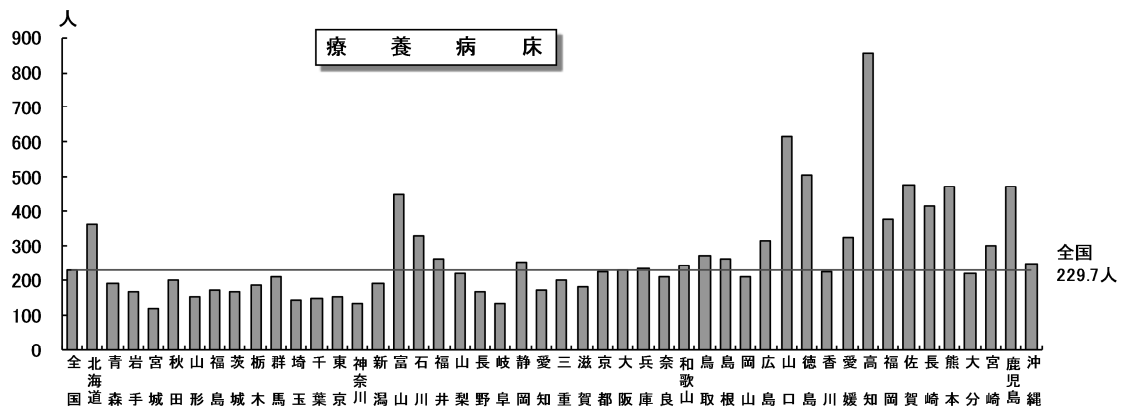
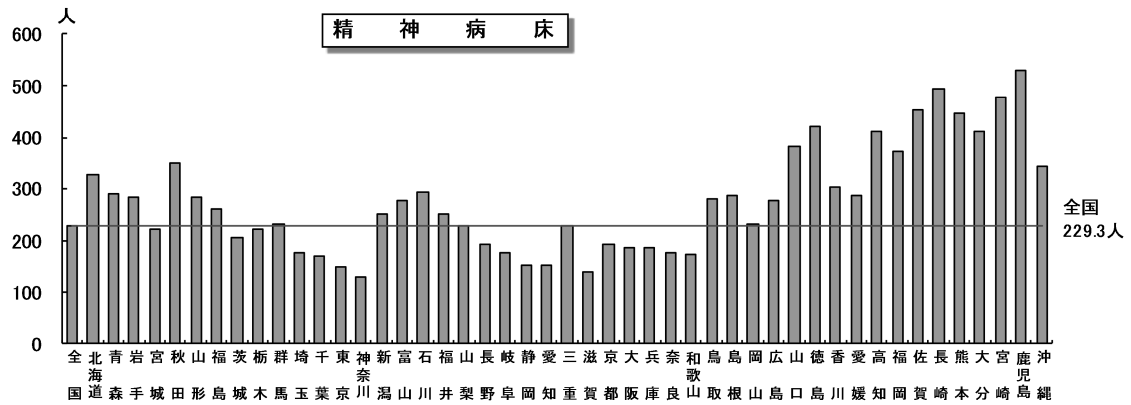


図4 病院の都道府県別にみた人口10万対1日平均在院患者数

平成27(2015)年 年間



2 病床利用率

病院の病床利用率は 80.1%で、前年に比べ 0.2 ポイント低下している。

病床の種類別にみると、「精神病床」は 86.5%で前年に比べ 0.8 ポイント低下し、「療養病床」は 88.8%で前年に比べ 0.6 ポイント低下している。「一般病床」は 75.0%で前年に比べ 0.2 ポイント上昇している。また、「介護療養病床」は 92.1%で前年に比べ 0.8 ポイント低下している。

療養病床を有する診療所の「療養病床」の病床利用率は 61.3%で、「介護療養病床」は 74.5%となっている。(表 3)

(参考) 統計表 13 人口 10 万対 1 日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

表 3 病床の種類別にみた病床利用率

	各年間 病 床 利 用 率		対前年 増 減
	平成27年 (2015)	平成26年 (2014)	
病 院	%	%	
全病床	80.1	80.3	△ 0.2
精神病床	86.5	87.3	△ 0.8
感染症病床	3.1	3.2	△ 0.1
結核病床	35.4	34.7	0.7
療養病床	88.8	89.4	△ 0.6
一般病床	75.0	74.8	0.2
介護療養病床	92.1	92.9	△ 0.8
療養病床を有する診療所			
療養病床	61.3	63.3	△ 2.0
介護療養病床	74.5	76.0	△ 1.5

3 平均在院日数

(1) 病床の種類別にみた平均在院日数

病院の平均在院日数は29.1日で、前年に比べ0.8日短くなっている。

病床の種類別にみると、「精神病床」は274.7日で前年に比べ6.5日短く、「療養病床」は158.2日で前年に比べ6.4日短くなっている。「一般病床」は16.5日で前年に比べ0.3日短くなっている。また、「介護療養病床」は315.8日で、前年に比べ0.3日長くなっている。

また、療養病床を有する診療所の「療養病床」は102.3日で、「介護療養病床」は108.5日となっている。（表4、図5）

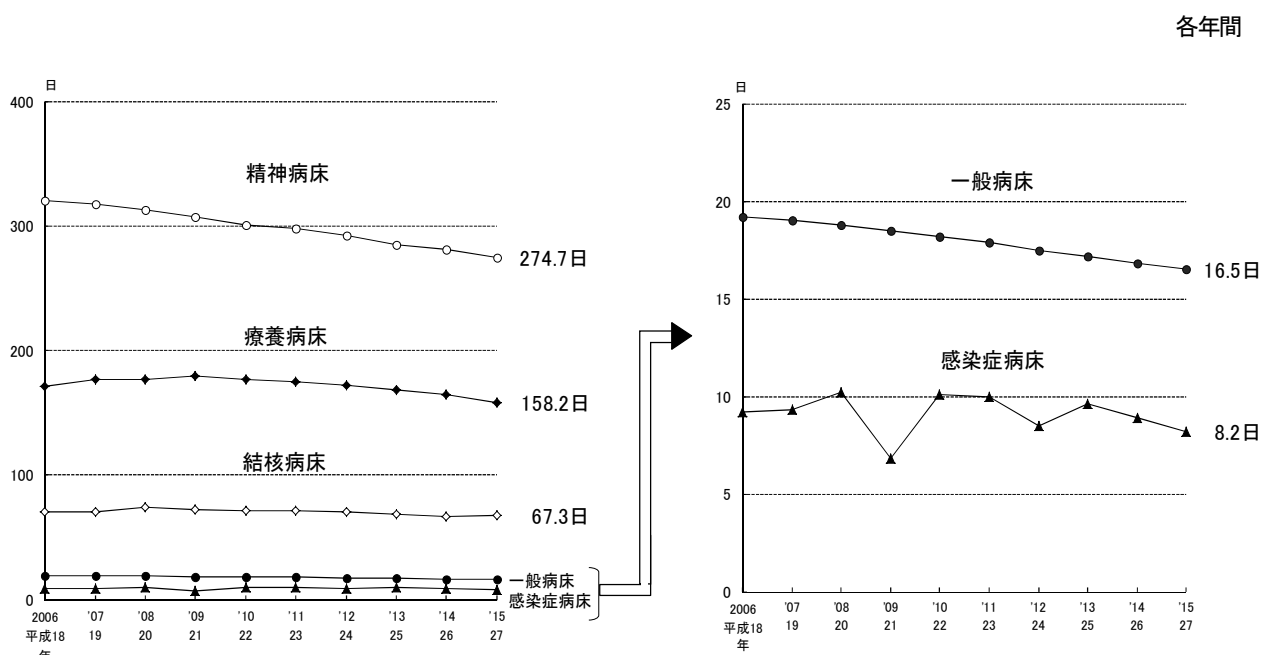
（参考）統計表13 人口10万対1日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

表4 病床の種類別にみた平均在院日数

	平均在院日数 ¹⁾		対前年 増減数
	平成27年 (2015)	平成26年 (2014)	
病 院			
全病床	29.1	29.9	△ 0.8
精神病床	274.7	281.2	△ 6.5
感染症病床	8.2	8.9	△ 0.7
結核病床	67.3	66.7	0.6
療養病床	158.2	164.6	△ 6.4
一般病床	16.5	16.8	△ 0.3
介護療養病床	315.8	315.5	0.3
介護療養病床を除く全病床	27.9	28.6	△ 0.7
療養病床を有する診療所			
療養病床	102.3	101.9	0.4
介護療養病床	108.5	102.3	6.2

注：1) 平均在院日数の計算式は4頁を参照。

図5 病院の病床の種類別にみた平均在院日数の年次推移



注：東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設（岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設）は、報告のあった患者数のみ集計した。

(2) 病院の都道府県別にみた平均在院日数

病院の平均在院日数を都道府県別にみると、「全病床」は高知県(47.3日)が最も長く、神奈川県(22.5日)が最も短くなっている。「精神病床」は山口県(392.8日)が最も長く、東京都(191.8日)が最も短くなっており、「療養病床」は富山県(256.5日)が最も長く、鳥取県(103.6日)が最も短くなっている。「一般病床」では高知県(21.5日)が最も長く、神奈川県(13.9日)が最も短くなっている。また、「介護療養病床」は秋田県(508.9日)が最も長く、鳥取県(72.0日)が最も短くなっている。

(表5、図6)

(参考) 統計表 15 都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた病床利用率及び平均在院日数

表5 病院の平均在院日数

(単位:日)

平成27(2015)年 年間

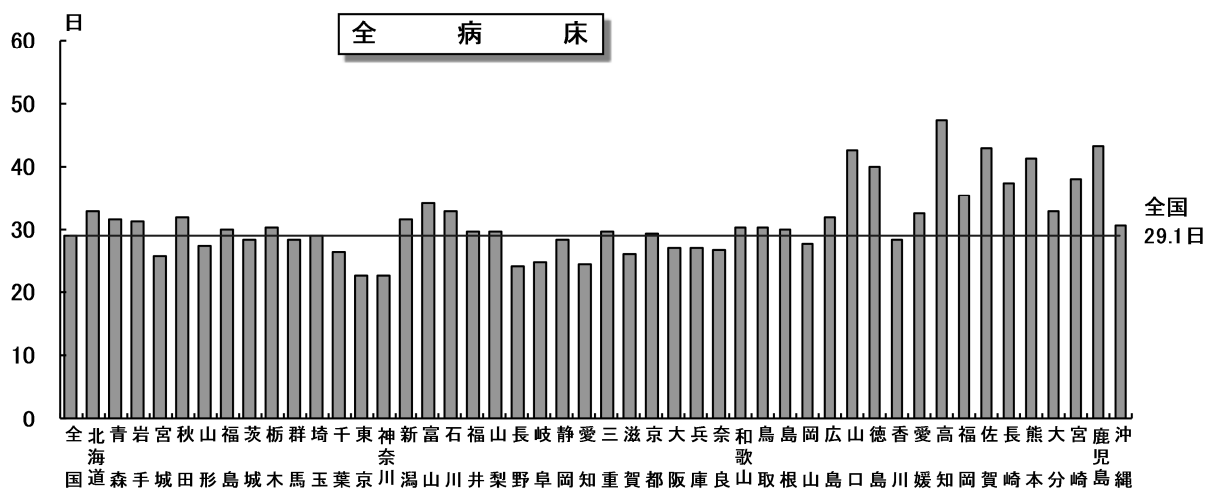
	全病床		精神病床		療養病床		一般病床		介護療養病床	
全 国	29.1		274.7		158.2		16.5		315.8	
長い県	高 知	47.3	山 口	392.8	富 山	256.5	高 知	21.5	秋 田	508.9
	鹿 児 島	43.2	鹿 児 島	381.0	北 海 道	223.3	熊 本	20.2	山 口	463.5
	佐 賀	42.9	徳 島	377.2	神 奈 川	198.9	和 歌 山	19.7	京 都	457.4
	山 口	42.6	大 分	373.0	京 都	198.5	鹿 児 島	19.7	高 知	444.9
	熊 本	41.2	長 崎	362.9	石 川	190.7	佐 賀	19.5	北 海 道	425.8
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
短い県	岐 阜	24.8	大 阪	233.6	岐 阜	115.7	長 野	15.3	島 根	141.1
	愛 知	24.4	神 奈 川	232.7	長 野	113.4	静 岡	15.2	長 野	134.9
	長 野	24.1	福 井	231.9	宮 城	105.0	愛 知	14.2	山 形	117.1
	東 京	22.6	長 野	225.4	長 崎	103.7	東 京	14.1	宮 城	97.0
	神 奈 川	22.5	東 京	191.8	鳥 取	103.6	神 奈 川	13.9	鳥 取	72.0
(最長—最短)	24.8		201.0		152.9		7.6		436.9	

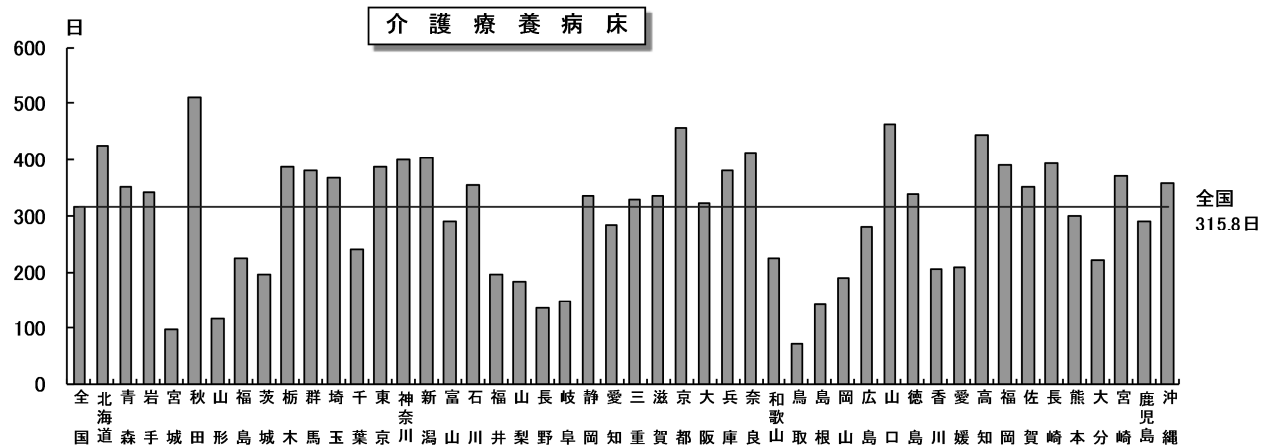
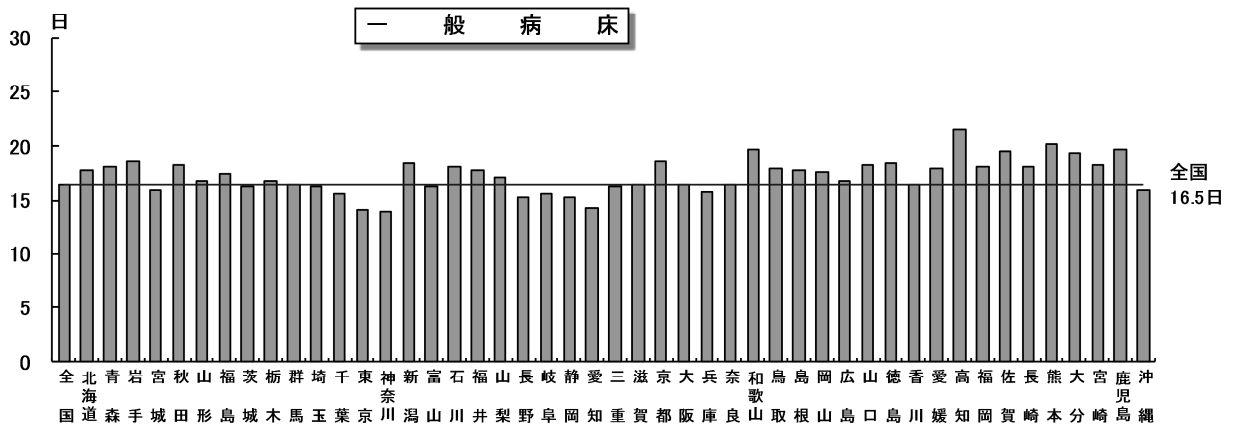
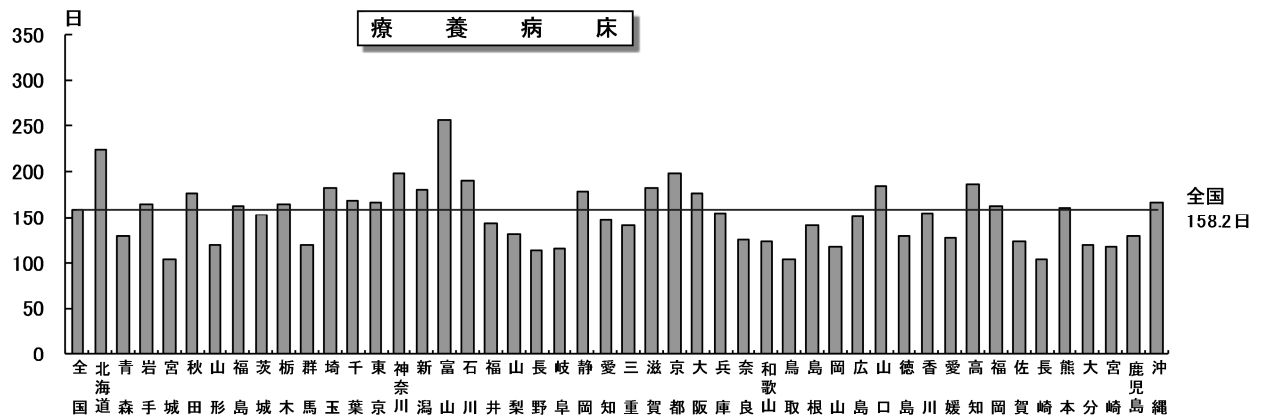
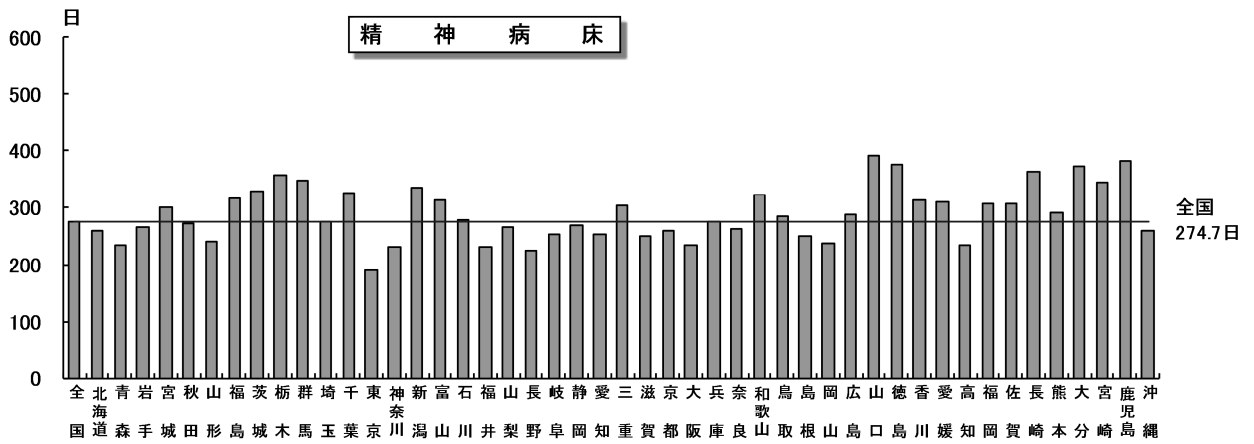
注: 1) 平均在院日数の計算式は4頁を参照。

2) 小数点第1位の数値は、小数点第2位を四捨五入して表示している。

図6 病院の都道府県別にみた平均在院日数

平成27(2015)年 年間





4 病院の従事者数

(1) 病院の職種別にみた従事者数

平成27年10月1日現在、病院の従事者総数（非常勤職員を含む）は、常勤換算で2,078,635.6人となっている。

従事者数を職種別にみると、「医師」は214,677.8人、このうち「医師（常勤）」は173,662人で、前年に比べ4,062人（2.4%）増加、「医師（非常勤）」は41,015.8人で、前年に比べ503.4人（1.2%）増加している。

「薬剤師」は47,941.8人で、前年に比べ1,278.4人（2.7%）増加している。

「看護師」は787,404.2人で、前年に比べ19,703.4人（2.6%）増加、「准看護師」は129,594.0人で、前年に比べ6,205.0人（4.6%）減少している。（表6）

表6 病院の職種別にみた従事者数

各年10月1日現在

		総 数				精神科病院	一般病院	医育機関 (再掲)
		平成27年 (2015)	平成26年 (2014)	対 前 年				
				増減数	増減率			
		人	人	人	%	人	人	人
		常 勤		換 算				
総 数		2 078 635.6	2 043 369.0	35 266.6	1.7	171 637.0	1 906 998.6	208 685.8
1 医 師		214 677.8	210 112.4	4 565.4	2.2	9 180.9	205 496.9	48 931.9
2 常 勤 ¹⁾		173 662	169 600	4 062	2.4	6 624	167 038	41 871
3 非 常 勤		41 015.8	40 512.4	503.4	1.2	2 556.9	38 458.9	7 060.9
4 歯 科 医 師		10 051.8	10 006.1	45.7	0.5	131.0	9 920.8	6 786.1
5 常 勤 ¹⁾		8 045	7 985	60	0.8	60	7 985	5 431
6 非 常 勤		2 006.8	2 021.1	△ 14.3	△ 0.7	71.0	1 935.8	1 355.1
7 薬 剤 師		47 941.8	46 663.4	1 278.4	2.7	2 954.6	44 987.2	5 967.3
8 保 健 師		5 309.1	5 272.1	37.0	0.7	76.9	5 232.2	711.7
9 助 産 師		22 613.4	22 223.8	389.6	1.8	－	22 613.4	3 363.3
10 看 護 師		787 404.2	767 700.8	19 703.4	2.6	54 366.7	733 037.5	89 339.3
11 准 看 護 師		129 594.0	135 799.0	△ 6 205.0	△ 4.6	28 602.1	100 991.9	366.5
12 看護業務補助者		192 329.0	196 696.0	△ 4 367.0	△ 2.2	28 793.9	163 535.1	6 560.1
13 理学療法士（PT）		70 492.4	66 151.4	4 341.0	6.6	191.0	70 301.4	2 007.8
14 作業療法士（OT）		41 376.0	39 786.2	1 589.8	4.0	6 584.8	34 791.2	870.0
15 視 能 訓 練 士		4 103.1	3 968.2	134.9	3.4	－	4 103.1	805.2
16 言語聴覚士		14 256.7	13 493.4	763.3	5.7	28.1	14 228.6	565.8
17 義肢装具士		66.4	62.5	3.9	6.2	－	66.4	－
18 歯科衛生士		5 622.8	5 362.6	260.2	4.9	140.8	5 482.0	1 109.8
19 歯科技工士		682.8	712.3	△ 29.5	△ 4.1	5.2	677.6	332.0
20 診療放射線技師		43 249.1	42 257.8	991.3	2.3	555.4	42 693.7	5 108.9
21 診療エックス線技師		151.4	179.8	△ 28.4	△ 15.8	13.2	138.2	－
22 臨床検査技師		54 155.4	52 961.5	1 193.9	2.3	971.7	53 183.7	7 498.8
23 衛生検査技師		96.9	112.6	△ 15.7	△ 13.9	3.2	93.7	29.9
24 臨床工学技士		19 263.5	17 918.9	1 344.6	7.5	12.1	19 251.4	2 088.8
25 あん摩マッサージ指圧師		1 516.6	1 642.2	△ 125.6	△ 7.6	11.7	1 504.9	19.5
26 柔道整復師		493.7	522.9	△ 29.2	△ 5.6	2.0	491.7	－
27 管理栄養士		21 887.0	21 206.7	680.3	3.2	2 211.0	19 676.0	1 245.3
28 栄養士		4 654.9	4 851.2	△ 196.3	△ 4.0	841.6	3 813.3	195.0
29 精神保健福祉士		9 195.7	8 870.1	325.6	3.7	6 614.0	2 581.7	180.1
30 社会福祉士		10 077.0	9 258.6	818.4	8.8	62.9	10 014.1	425.0
31 介護福祉士		45 375.0	42 987.9	2 387.1	5.6	2 946.7	42 428.3	88.4
32 その他の技術員		16 436.4	16 411.6	24.8	0.2	2 352.9	14 083.5	1 743.0
33 医療社会事業従事者		9 459.8	9 527.3	△ 67.5	△ 0.7	700.2	8 759.6	383.6
34 事務職員		216 353.7	209 954.8	6 398.9	3.0	11 413.5	204 940.2	18 003.6
35 その他の職員		79 748.2	80 694.9	△ 946.7	△ 1.2	11 868.9	67 879.3	3 959.1
		実 人 員						
7 薬 剤 師		50 948	49 559	1 389	2.8	3 333	47 615	6 040
8 保 健 師		5 500	5 462	38	0.7	81	5 419	718
9 助 産 師		23 592	23 248	344	1.5	－	23 592	3 410
10 看 護 師		821 306	800 908	20 398	2.5	56 954	764 352	90 407
11 准 看 護 師		141 488	148 036	△ 6 548	△ 4.4	30 159	111 329	399

注：1) 医師及び歯科医師の「常勤」は、実人員である。

(2) 病院の職種別にみた 100 床当たり常勤換算従事者数

病院の 100 床当たり常勤換算従事者数は 132.8 人で、前年（130.3 人）に比べ 2.5 人増加している。

このうち、精神科病院は 68.2 人、一般病院は 145.1 人となっている。

職種別にみると、「医師」は 13.7 人で、前年（13.4 人）に比べ 0.3 人増加し、「看護師」は 50.3 人で、前年（48.9 人）に比べ 1.4 人増加している。「准看護師」は 8.3 人で、前年（8.7 人）に比べ 0.4 人減少している。（表 7）

（参考）統計表 17 都道府県—指定都市・特別区・中核市（再掲）別にみた病院の常勤換算従事者数及び 100 床当たり常勤換算従事者数

表 7 病院の種類・主な職種別にみた 100 床当たり常勤換算従事者数

（単位：人）

各年 10 月 1 日現在

		総数	医師	歯科医師	薬剤師	看護師	准看護師	診療放射線技師・ 診療エックス線技師	臨床検査技師・ 衛生検査技師	管理栄養士・ 栄養士	その他
平成27年 (2015)	総数	132.8	13.7	0.6	3.1	50.3	8.3	2.8	3.5	1.7	48.8
	精神科病院	68.2	3.6	0.1	1.2	21.6	11.4	0.2	0.4	1.2	28.5
	一般病院	145.1	15.6	0.8	3.4	55.8	7.7	3.3	4.1	1.8	52.7
平成26年 (2014)	総数	130.3	13.4	0.6	3.0	48.9	8.7	2.7	3.4	1.7	47.9
	精神科病院	67.9	3.6	0.0	1.2	21.0	11.8	0.2	0.4	1.2	28.5
	一般病院	142.2	15.3	0.8	3.3	54.3	8.1	3.2	4.0	1.7	51.6

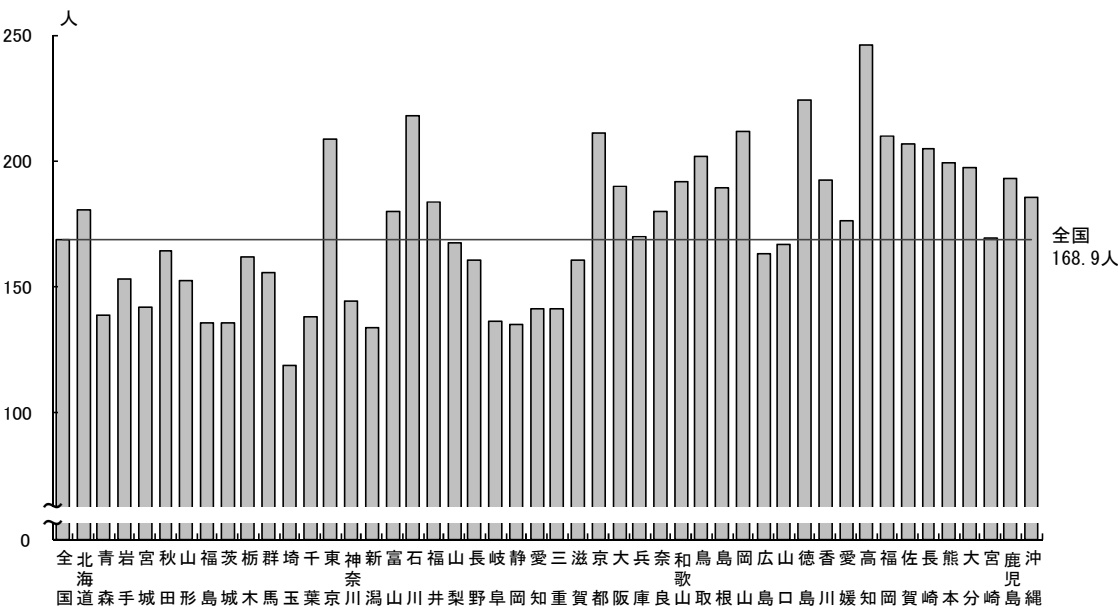
(3) 病院の都道府県別にみた人口 10 万対常勤換算医師数

人口 10 万対の常勤換算医師数を都道府県別にみると、高知県（246.0 人）が最も多く、次いで徳島県（224.1 人）、石川県（217.9 人）、岡山県（211.4 人）、京都府（210.9 人）となっており、埼玉県（118.9 人）が最も少なく、次いで新潟県（134.0 人）、静岡県（135.0 人）、福島県（135.5 人）、茨城県（135.8 人）となっている（図 7）。

（参考）統計表 18 都道府県別にみた病院の常勤換算医師数及び人口 10 万対常勤換算医師数の年次推移

図 7 病院の都道府県別にみた人口 10 万対常勤換算医師数

平成 27(2015)年 10 月 1 日現在



注：小数点第 1 位の数値は、小数点第 2 位を四捨五入して表示している。